



# 楓の聲

R7.1.28(第10号)  
文責:高田幸伸

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



さて、昨年十二月二十二日(日)、黒石原地区の有志の皆様を中心門松づくりをしていただきました。本校からは、新生徒会執行部と新委員長、副委員長が参加しました。最初に手本となる門松づくりを見ながらイメージを膨らませました。有志の方たちは、手本をつくりながら門松の由来や部位の説明をするとともに樹木が長持ちする工夫なども教えてくださいました。

そして、いよいよ生徒たちによる門松づくりがはじまりました。生徒たちは、はじめこそ戸惑いが見られましたが、わからないところはたずねたり、協力したりしながら作っていきました。最後の方は、役割分担しながら



↑ 手本をつくられている様子

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

見事な協力体制のもとで、ばらしい門松となりました。門松づくりのために竹の伐採やその他の準備などしていただきました黒石原地区の有志の皆様、心より感謝申し上げます。

## わくわく油田プロジェクト

家庭廃油回収



↑ 廃油回収の様子

昨年末から開始された「わくわく油田プロジェクト」の廃油回収の第一回目を一月十七日(金)に実施しました。朝早くから回収業者の方に回収の下準備をしていただきました。その後、子どもたちの登校とあわせて、小中合同で環境ボランティア委員会が中心となり廃油を回収し、次回収するためのボトルの配布を行いました。近年の健康志向もあり、「積極的に油を使用した調理をされないご家庭も多いので集まらないのではないか。」という若干の不安もありましたが、コンテナ五杯ほどのボトルを回収することができました。回収業者の方は「まさかこんなに集まるとは思っていませんでした。」と話されていました。ご家庭のご協力があつてこそだと感じました。ありがとうございました。回収した廃油は、精製され、現在行われている校舎増築工事の重機の燃料として使用されます。

また、今後毎月第三金曜日に回収日を設定しておりますのでご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

いいたします。

## 新入生説明会を行いました。

一月二十三日(木)午後から新入生説明会を体育館で実施しました。

全体説明では、児童、保護者の皆様に生徒会執行部から小学校との違いや部活動、委員会等についてプレゼンテーションを用いて説明しました。学校生活については、教務主任や生徒指導担当者から日課や学校の決まり等について説明

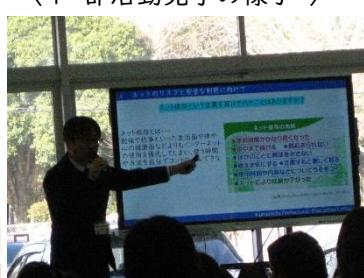
しました。その後、児童と保護者に分かれて、児童は部活動見学、保護者は情報モラル講演会や校納金・就学支援、物品購入等について説明し、質疑応答の後解散しました。



↑ 生徒会からの説明



↑ 部活動見学の様子



↑ 情報モラル講演会の様子

※本校の※学校生活の様子や様々な情報は、本校HPに隨時、掲載しています。



学校HPのQRコード